

「サイバーセキュリティセミナー2022を開催」

＜最近のサイバーセキュリティ事情と対策～人材育成について考える＞

東海総合通信局（局長 長塩 義樹（ながしお よしき））は、東海情報通信懇談会（会長 岩田 彰（いわた あきら）名古屋工業大学名誉教授）と共催で、令和4年2月4日に「サイバーセキュリティセミナー2022」を、YouTubeライブ配信で開催しました。

本セミナーでは、予算、要員、情報等の不足が足かせとなる中小企業において、取り組むべきサイバーセキュリティ対策、特に人材育成に関する内容を中心に、岡崎女子大学子ども教育学部 講師 花田 経子氏、総務省サイバーセキュリティ統括官室 企画官 安藤 良将、太田油脂株式会社DXソリューション事業 事業責任者 兼 グローカルビジネスソリューションズ株式会社 代表取締役 白岡 健氏にご講演いただきました。

最初に基調講演として、花田氏から「サイバーセキュリティ版『まず隗より始めよ』～中小企業がやるべきサイバーセキュリティ対策について～」と題し、中小企業のサイバーセキュリティ対策において、まずはシステム全体を把握し、その上でリスク検討と迅速な対策を実行することの重要性についてご講演いただきました。

次に、安藤企画官から「総務省におけるサイバーセキュリティ政策の現状」と題し、セキュリティ人材の育成を目的として行っている体験型実践的サイバー防御演習（CYDER）など、最近の総務省でのサイバーセキュリティ施策を紹介いたしました。

最後に、白岡氏から「太田油脂における情報セキュリティ強化の取り組み」と題し、経営層が「情報セキュリティ対策は『投資』と考える」等の意識を持つことの重要性と、全社員を対象とする情報セキュリティ研修を継続して実施してきたことの成果等、太田油脂株式会社におけるサイバーセキュリティ対策の成功事例をご紹介いただきました。

セミナー当日は、情報システム管理に携わっておられる方々を中心に、約100名の参加があり「上層部に見せればよかったと思っている」、「研究者、現場などの各立場での考え方、実際の実施内容などがバランスよく聞けて参考になった」など、ご好評の声をいただきました。

近年、デジタルトランスフォーメーションの進展や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一段とデジタル技術の利活用が進む一方、サイバーセキュリティ対策の重要性も益々高くなっています。東海総合通信局では、引き続きサイバーセキュリティ対策の推進に取り組んで参ります。

【お問合せ先】 電気通信事業課 052-971-9114



<岡崎女子大学 花田 経子氏>



<総務省 安藤 良将企画官>



<太田油脂株式会社 白岡 健氏>